

# 落合かつひろ

## これまでの主な取り組み

平成23年〈2011年〉4月～令和5年〈2023年〉1月



No.14

### 安心安全、支え合うまちづくり

- ・土屋小学校が令和4年2月に、県内初のセーフティプロモーションスクールの認証を取得。同校では、世界一安全な学校を目指して、児童の安全を守るため令和元年度から学校独自の安全対策を示した「安全スタンダード」を作成し、学校安全を推進しています。
- ・平塚駅周辺（駅前大通り線や駅西口）に新たに駐輪場を開設したことにより、自転車盗が大幅に減少。刑法犯の認知件数が10年間で68.2%減少しました。  
平成23年、3,549件。  
令和3年、1,130件。
- ・「成年後見利用支援センター」を平成26年9月に、平塚栗原ホーム3階に開設しました。
- ・平成23年4月時点では8か所だった身近な相談窓口「高齢者よろず相談センター（地域包括支援センター）」を、平成29年4月には市内13圏域すべてに開設しました。
- ・障がいのあるスタッフが、支援員の指導の下で事務作業をするための場所である「夢のタネ」を、平成27年2月に市役所本館内に開設。令和元年9月からは、学校版「夢のタネ」として、小・中学校にも展開しています。
- ・平成26年7月に、ひらつか障がい者福祉ショップ「ありがとう」を市役所本館内に開設。障がいのある方の就労支援と市民への福祉啓発を進めています。

市民の皆さんの安心・安全を第一に考え、取り組んできた成果を2月まで、毎週火曜日に紹介していきます。

発行：令和5年1月17日